

令和5年度 大田市胃がん検診事業について

1. 対象者

大田市に住所を有する以下の者。ただし、前年度の大田市胃がん検診受診者、職場等で検診を受ける機会がある者は除く。

【胃バリウム】 年度末年齢で40歳以上

【胃内視鏡】 年度末年齢で50歳以上74歳以下（R5年度：上限200人）

2. 実施時期

令和5年8月1日～令和6年3月31日

3. 検診間隔

2年に1回（令和5年度大田市の検診受診者は、令和6年度検診対象外）

4. 自己負担金

【胃バリウム】 集団1,000円

【胃内視鏡】 個別3,000円

5. 実施方法

【胃バリウム】 大田市胃がん検診実施要領に基づき実施

【胃内視鏡】 島根県対策型胃内視鏡検診事業実施要領に基づき実施

6. 実施機関

【胃バリウム】 島根県環境保健公社

【胃内視鏡】

- ・ 検診機関：7医療機関（大田呼吸循環クリニック、合原医院、昭和医院、福田医院、木島医院、郷原医院、仁摩診療所）
- ・ 読影機関：7医療機関（合原医院、昭和医院、福田医院、郷原医院、環境保健公社、島根大学病院、島根県立中央病院）

7. 委託料

【胃バリウム】 集団：4,840円（税込）（島根県環境保健公社）

【胃内視鏡】 個別：（胃部内視鏡撮影）13,618円、（読影）770円

*クラウド運用費（62,500円/月）については、市が負担を担う。

*PC レンタル費（4,050円/月）については、初年度大田市が担い、次年度から医療機関への負担をお願いする。

8. 周知方法

- ・全体周知：「広報おおだ」に胃がん検診の受け方を掲載するとともに、8月から胃内視鏡受付開始する旨を掲載する。
- ・個人通知：初年度対象者である50歳に勧奨目的の通知を行う。

勧奨対象者 (人数)	男性	女性	合計
	204	197	401

9. 検診実施状況 (R5.9月末現在)

①予約状況

予約者 (人)	電子申請	電話	合計
	15	29	44

- ・予約者は50～69歳で、個人通知対象者のうち、3.7%が現時点で予約をしている。
- ・予約者のうち、50歳代が50%、60歳代が50%といった状況。
- ・予約枠上限200名のうち、22%が予約埋まっている状況。今後、再度受診勧奨をしていく予定。

②検診の状況

検査者 (人)	完了	未読影	合計
	18	3	21

- ・現時点で、胃内視鏡実施している者は21名であり、うち7割が一つの医療機関での検査となっている。
- ・検診開始当初は、様式や入力方法、鎮静剤の使用についてなどの内容の問い合わせがあったが、現在は順調に実施できている。